

魚津市税條例

魚津市友道
中部印刷株式会社

第三、国定資産の利は魚津市条例（昭和二十八年魚津市条例第九号）第六十三条の五の規定に

四月末の予定
七、申込方法
一世帯に付一団地二戸の

四月末の予定
七、申込方法
一世帯に付一団地一戸の
えてありますから、不明の
点はお問合せの上なるべく
早目に申込みして下さい。

六、提出及び、呈示書類

1. 分譲住宅購入申込書（
用紙は建築課にありま
来る）

5. 貸付金の償還について
確実な保証の見込のち

保育児童の対象
保育所は幼稚園とちがつて
年令の制限や貧富の差別

で、あつて単に外児教育を望する者は対象にはなりません。

◎昭和三十二年一月三十一日まで

保育児童の対象
保育所は幼稚園とちがつ
希望する者は対象にはなり
ません。

教育長 高井 弥吉

になつたことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」日となつています。皆様は幼年期の十ヶ年は苛烈な戦争のさなか「勝つまで忍びましょう」と美味しき食物も、たのしい遊具もなくて育ち、少年期の十ヶ年は戦後の混乱

をみがけ、社会に協力奉仕する善良な社会人となるられるものと信じます。魚津市の場合このような九〇〇名の若い力が市の興隆に、復興に増強されることになりますので、全市民と共に皆様の前途を祝福し慶賀する次第であります。

でもありますのでこれにつ

今冬は既に二回に亘る大当注意報の発令をみており、富士山測候所の観測によれば、降雪量は平年よりやゝ上回り、断続的降雪状態は本年一月中旬頃まで続く見込みである」と報じ、更にこの雪は多量の水分を含む重いものであると共に、雪害発生のおそれが多分にあると警告を発している状況なので例年繰り返している家屋の倒壊等による死傷事故を未然に防止しよう努め平和郷魚津市たらしめたいと思ひま

でもありますのでこれについての対策を考えましょう。先づ雪おろしの励行です。如何に強い家屋であれ、未だ大丈夫だなんて思つていないところに事故の原因があるようです。これからもし三四日と降り続き一夜にして数尺もの積雪を見ることが例年の事例よりして決してないとは申されません。お互いに心して雪おろしを励行し事故の防止に當るべきです。

三、その他

(1)官公署病院劇場工場飲操場

一、降雪雪によつてどの様な事故が予想されるか。
(1) 家屋橋梁等の倒壊事故
(2) 火災による事故
(3) 地すべり崖崩れ、雪崩れによる事故
(4) 列車電車の脱線転覆による事故
(5) バス等自自転車の転落事故等でありますが、これ等の事態は季節、気温、現場の状態、事前現象、等と深い関連を有しておりますので、日常細心の注意と、これ等事案に対処する心構えが必要であります。

二、防止対策
例年魚津市において最も多下にある雪害の事例は家屋の倒壊による事故であります。最近私達にとつて身近な問題

等多数の人が出入りするところについては、普通雪が家屋以上に防止に対する関心を深めなければなりません。この種建物の倒壊によつて人命に及ぼす影響も殊の外大きく、日又社会的批判的的となるのです。心してその対策を練り腐朽箇所の修理復旧と併せて雪おろしの励行に努めて戴きたいと思ひます。

(2) 道路の除雪について
家屋の除雪のみでなく、道路の除雪も亦事故防止の観点より絶対に必要な事でありまして、努力をおこむ事なく、愛町の精神の下に相協力して道路の除雪に努めて戴きたいのであります。(魚津警察署

稲作のつらさ
むつかしさが
強く刻みつけ
られたはずの
私が、朝日に
照り輝く雪の
野面をみる時
満二十才を
迎えて、成人
の喜びと共に
責任の重大さ
を感じます。
未成年の世界
から胸を張つ
て歩み出る時
はあたかも日
き取つた様な

結びによつて
 稲作のつらさ
 むつかしさが
 強く刻みつけ
 られたはずの
 私が、朝日に
 照り輝く雪の
 野面をみる時
 によつて、恋人にでも会う
 ごとく、心のときめきをお
 ぼえる仕事となつてしまつ
 た。その人その人によつて
 仕事に魅力を感じないこと
 はなからうと思うが、十
 を耕すのにも、深さは、碎
 き具合は、水加減は……

満二十才を迎えて、成人の喜びと共に責任の重大さを感じます。未成年の世界から胸を張って歩み出るときはあたかも日き取った様な意味を持つて来ます。一言でも無責任には話せません権利のみを主張する大人をよく見掛けますが、私はどこどこまでも右手に権利、左手に義務を持った成人で

えてみますと
入りをする事
い事なのでし
はティンエイ
、未成年だか
られて来た言
らは全て重大

ありたいと思います。
多方面に手をのばし、そ
して結局は何ら実ところ
の無かつた日頃の行動を省
りみて恥しさに顔の赤らむ
のを覚えます。八方美人的
存在を活動家と誤解し過し

てに通知
精密検査者に
ら二十五日ま
回して行つた
接撮影の受診
の検診結果に
精密検査を要す
月十五日まで
各々個人宛に
ますが、其の
宜を要しない方
心を致しません
やい。

附
瓜生玄正
内也
に対する援護金
宮崎文雄
内也
による香志

奨められるまゝに家計簿
を買いました。
有効に利用したいので、
その方法を伺いたい。
◇記帳の味わいはつけるこ
とによつてのみ判る。
つけない先は、家計簿を
つけても、特別にもうかる
わけでないし、帳面はいろ
し、鉛筆がいる、ひまが
ぶれる、事によつたらお
の秘密まであばき出して
平和を乱すことになる
配されましようが、家計
をつける大きなねらい
一、年の所得を見出す
二、財産の状況を調べる
三、吾が家の家計状態如
何
こうして入るを計つて出

いといいた、安易な考えや、他人の仕事が非常にくみえて、現在の境遇を満に思う人が多いようにでる。現在の仕事や生活にき足りず、未来に夢を持つことは人間の進歩の上から大切なことである。然し与えられた生活をじつと

来た私は、成人として新しい道を行くに当り、色々えて見る必要が有ります想的なもので無く現実感立脚し、一目的に向つて歩一步雪道を踏み固めな

ら着実に歩みたいと思います。自己の力を過信するのではなく、卑下しないで目的定め、苦難に負けぬ様に張りたいものです。

私の希望は、先づ働く女として、男性と同等の技

るを制する要綱を外さな
様に、分担記帳の途を構
る要すれば吾が家の経営
何にあるべきかが生れ、
うかるたのしみ財産の増
する喜びが湧き、疲れた
も翌朝はすつかり癒り、

農事

難を克服して勇往邁進す
元氣が出て来る。これは
ける人のみが味い得る
三日坊主にならぬ様に、
けにくいところをのりこ
る勇氣が肝要です。

農業所得
農家の月給は米代、タバ

と専ら主として又人々をさぐる。

コ代、牛や豚を売った代金
ヤサイ代、リンゴ代、飯米
代が家計仕向となつて入つて来ます。

(農業収入) (飯米や家計にまわつた野菜、乳肉、卵代等は見積り価格で「現物収入」にあげる。之れから肥料代、耕耘機、備い賃、用水費等生産にあげるに必要な経費(農業支出)農業用建物、耕耘機(一年分は三万円)の償却、基礎控除扶養者控除等を差引いたものが、農業所得税の対象になる農業所得です。

◇家計費は個人の生活ですから、農業所得の減額の対照になりません。何程生活費がかさみましようとも農業生産費ではありません。

◇尚納税の自治方面に青色申告制度があります。これは斯うした家計簿をつけることによつて、吾が家の農業所得を明かにし、私の所得税負担額はこれ程でありますと申告するものであります。この制度を準用しますには四月迄に予め税務署へ申告し、おき、年度内二、三回指導を受けるものとす。

これが恩典は特別に専従者控除として、基礎控除と同額の控除を受けられますから、奮つて青色申告の手続きをなされます様願ひします。

並びに優良団員表彰

一月十五日、の成人の日に、
政社社会との融和を図り、
生活運動に協力した下中
校下青年団と各校下団に
て活動の推進力となつて
団員十一名を表彰した。

優良青年団下中島校下青
年団（团长野住国夫）
優良青年団員
優野 綾子（魚津）
四十崎慶之（道下）
山本 三吉（下中島）
政二 孫寿（松倉）
伊東 桂子（下野土）
海野 久男（上野土）
大久保百合子（天竺）
国本 正雄（西布格）
河口 澄子（上中島）
荒田 隆（加積）
越一 佐雄（片貝）

二二三 司馬遷 卷六十一 列傳

十二月定例市議會は旧曆十六日市役所議場で開かれ、昭和三十一年度魚津市入歳出追加更正予算等左議案が原案通り議決され、決案件

議案第九四号
昭和三十一年度魚津市歳入歳出追加更正予算（第五回）

議案第九五号
昭和三十一年度魚津市国民健康保険歳入歳出追加予算（第二回）

議案第九六号
市債借入れ及び償還方法（失業対策事業費）

議案第九七号
市債のうち公募債の借入れ及び償還方法（小学校増築費）

一、議案第九八号
負担付寄附金受納の件（松倉小学校増改築費）

一、議案第九九号
予算外義務負担をなすの件（松倉小学校増改築費）

一、議案第一〇〇号
予算外義務負担をなすの件（追下地区厚生施設費）

一、議案第一〇一号
予算外義務負担をなすの件（日カ工場軌道用敷地貸付保証費）

一、議案第一〇二号
予算外義務負担をなすの件（年末融資償還契約）

一、議案第一〇七号
魚津市職員退職年金等条例の一部を改正する条例設定の件

一、議案第一〇八号
魚津市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例設定の件

一、議案第一〇九号
魚津市職員給与に関する条例の一部を改正する条例設定の件

一、議案第一一〇号
魚津市税臨時増徴条例設定の件

一、議案第一一一号
前市長及び前助役に対する退職手当の額決定の件

一、議案第一一二号
市行政統制の一部を改

十二月二十六日から 一月十日まで

十二月二十六日(水)
定例市議会開催
一月一日(火)
新年祝賀交歓会を西部中
学校において開催
全 四日(金)
信田近畿富山県人会事務

局総務部長が義援金寄贈
のため来市
全 六日(日)
消防出初式
全 十日(木)
片貝興地開発準備会開催

消防司令長に任命する
消防署長を命ずる
消防長代理を命ずる

消防司令

昭和三十一年度魚津市歳入歳出追加予算(第四回)専決報告

、認定第五号

昭和三十一年度魚津市歳入歳出決算認定の件

、認定第六号

昭和三十一年度魚津市国民健康保険歳入歳出決算認定の件

、認定第七号

昭和三十一年度魚津市国民健康保険直営診療施設勘定歳入歳出決算認定の件

、認定第八号

昭和三十一年度魚津市牧野費歳入歳出決算認定の件